

やまもと うんけい  
**山本 雲溪**(1780~1861)

**絵師。医師。**野間郡宮脇村(現、今治市)出身。庄屋であり医術もよくする山本家で生まれる。通称は雲平。山本家系図では、大坂(現、大阪府)で森狙仙に学んだと伝えられている。医師を生業としながら、丁寧な毛描きの猿の絵師として知られ、森派をよく学んだ作品を残している。また、今治地方周辺を始めとして、金刀比羅宮や大山祇神社など伊予国内外の寺社に多数の絵馬を奉納しており、その現存数も多い。

## 略歴

安永9(1780)年	野間郡宮脇村に生まれる。
天明3~4(1783~84)年	今治城下に移住する。
寛政年間(1789~1801)年	この頃、大坂に上ったとみられるが、定かではない。
文政元(1818)年	野間神社に絵馬を奉納(年記銘初出作品)。以後、今治地方の神社に絵馬を多数奉納
文政4(1821)年	金刀比羅宮に絵馬「鍾馗図」を奉納
嘉永4(1851)年	『今治藩分限帳』に「三人扶持、町医、山本雲平」の記事あり。 この頃(雲溪70歳頃)より、作品に年齢を記すようになる。
嘉永6(1853)年	『小松藩会所日記』に、小松藩邸に4度にわたり招かれ、一柳家子女の治療に当たったという記述がある。
文久元(1861)年	82歳で永眠

### 〈関連図書〉

- ・秋山英一『画人 山本雲溪』 1955年
- ・秋山英一『小児科名医・猿画の大家山本雲溪』 雲溪伝刊行会 1961年
- ・奥定一孝『山本雲溪』『伊予の画人』 愛媛新聞社 1986年
- ・矢野徹志『愛媛の近世画人列伝 - 伊予近世絵画の流れ』 愛媛県文化振興財団 1996年
- ・愛媛県歴史文化博物館『愛媛・絵馬堂へようこそ』 愛媛県歴史文化博物館 2003年

〈ゆかりのある場所〉…(P292, 114)

〈関連施設〉…愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内 TEL: 089-932-0010